令和7年度

第1回コミュニティスクール (学校運営協議会制度) 議事録1





南城市立馬天小学校 令和7年6月5日(木)

令和7年度 6月

議事録 第1回CS(学校運営協議会制度)

と き 令和7年 6月5日(木) 10:40~12:20

ところ 3 校時:授業参観(10:40~11:25)

4校時:コミュニティスクール(学校運営協議会制度)について

 $(11:35\sim12:20)$

参加者 各自治会長:○支部(津波古、小谷、新開)

学校:校長、教頭、教務

南城市教育委員会:仲宗根(地域コーディネーター)

仲真(学校支援ボランティア)

司会:教頭記録:教務

会議内容

1はじめの言葉

委嘱状交付→校長より

- 2馬天小学校経営方針ビジョン
 - ・馬天の強み
 - →保護者の柔軟な対応、児童の活発さ、学校への関心
 - 課題
 - →算数()、PTAの革命と地域との有り方、働き方の改善
 - ・学校像→夢を持ってほしい、なぜ勉強するのか
 - ・地域に貢献できる学校づくりを目指している
 - ・主体的に動ける、思いやりもつ、たくましく元気な児童像を目指す 主体的に学ぶ→フィールドワークを取り入れている 思いやり→横でなく縦の関係も深めて実現を目指す
 - ・支持的風土のある安心安全な学級づくり
 - 教師はチームで動くようにしている
 - 縦の関係へのアプローチ→そろえる馬天5への取り組み、ご褒美企画
 - ・校内研→講師等を招聘して算数にも取り組む
 - ・ カリキュラムマネジメント→ 見通しを持った教育課程
 - ・昨年度地域とコラボした教育の取り組みを多く実施できた
 - ・校長講話で目指す学校像を児童教師と共有
- 3 CSの年間活動計画について
 - ・支部子ども会結成式について→教頭より
 - ・各字別児童数について
- 4 各地区の活動状況
 - ○津波古

児童の要請で消防と一緒に子猫を助けた。命を大切にしている様子 公民館毎週土曜日→言語聴覚士の相談窓口実施「言葉の相談室」 馬天ハーリー→天気良好。各団体けがもなく実施 公民館→忘れ物が多々ある。最近は使うときの礼儀もできてきている

○新開地区

PTA 役員が三年前からストップしたまま→おひとり頑張って下さる人がいる 子供会の世話役もやってほしい

夏祭り予定。司会も児童に依頼予定。作品会予定。9月敬老会。1月新年会 行事によって集まりにバラツキはある

○小谷

PTA活動芳しくない。主体でラジオ体操。

12月にイルミネーション→オブジェを作ってたが、補助金が出るので子ども達に も作ってもらおうか考案中。公民館閉まったままが多いので、もっと子どもたち にも活用してもらいたい。漫画を大量においてるので来てほしい。小谷だよりに も載せようかな?雨の日は遊ぶ場所がないので、公民館にぜひ来て遊んでほしい

- ○第1団地
- ○第2団地
- ○他地区
- ○コーディネーターより
 - ・公民館が児童の勉強する場所として定着してほしい
 - ・地域の情報が得られる場は大きい。児童の地域への意識が芽生えてくるはず

5その他

- ・信号前の送迎車と児童の接触事故にならないか心配 校長→重要な安全面。時間限定で一方通行にできないか考慮、警察にも
- ・PTA が上位団体退会、デメリットは 校長→保険関係がなくなる。逆に入っていなかった保険もある
- ・現在の PTA 活動は 校長→コロナ明けなので活動の仕方を忘れている、少しずつ活発に
- ・校長→提案。CSメンバーの増員について。情報や推薦があれば

6お礼の言葉

写真資料





配付資料	①学校経営ビジョン ②虹の童子プラン ③担任及び校務分掌
	④ CS・学校運営協議会年間計画 ⑤支部児童会結成式について
	⑥学校と地域が共有する教育目標達成のために 他
次回開催予定	令和7年10月1日(水) 10:40~